

記載例

農地法第4条第1項の規定による許可申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

自己申請の場合は  
自署してください。

牧之原市農業委員会長  
(静岡県知事) 様

申請者氏名 **牧之原太郎**

下記のとおり農地を転用したいので、農地法第4条第1項の規定により許可を申請します。

記

1 申請者の住所等	住 所						職 業			
	<b>牧之原市牧之原1111番1</b>						<b>農 業</b>			
2 許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目		面積(m <sup>2</sup> )	利用状況	10a当たり 普通収穫高	耕作者の氏名	市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別	
	<b>牧之原市新庄字北沢</b>	<b>222番2</b>	<b>畑</b>	<b>畑</b>	<b>300</b>	<b>茶</b>	<b>600kg</b>	<b>牧之原太郎</b>	<b>その他</b>	
	計		<b>300</b> m <sup>2</sup> (田 :		m <sup>2</sup> 、畑 :		<b>300</b> m <sup>2</sup> )			
3 転用計画	(1) 転用事由の詳細	用途	事 由 の 詳 細							
		<b>農機具収納用倉庫敷地</b>	<b>乗用型摘採機を導入する予定であるが、収納する倉庫がないために倉庫を建築したい。</b>							
	(2) 事業の操業期間又は施設の利用期間	<b>令和〇〇年〇〇月〇〇日 から 永久 年間</b>								
		(3) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	工事計画	第1期 (着工 <b>R1年3月10日</b> から <b>R1年6月30日</b> まで)			第2期		合 計	
	名称			棟数	建築面積	所要面積		棟数	建築面積	所要面積
	土地造成				<b>300</b> m <sup>2</sup>					<b>300</b> m <sup>2</sup>
	建築物		<b>鉄骨造</b>	<b>1棟</b>	<b>505</b> m <sup>2</sup>			<b>1</b>	<b>505</b> m <sup>2</sup>	
小 計			<b>1棟</b>	<b>505</b>	<b>300</b>		<b>1</b>	<b>505</b>	<b>300</b>	
工 作 物										
小 計										
計		<b>1棟</b>	<b>505</b>	<b>300</b>		<b>1</b>	<b>505</b>	<b>300</b>		

<p>4 資金調達についての計画</p>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">土地購入費</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">0 円</td> <td style="width: 20%;">左記資金の調達よ</td> <td style="width: 10%;">自己資金</td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: right;">6, 000, 000 円</td> </tr> <tr> <td>土地整地費</td> <td style="text-align: right;">1, 000, 000 円</td> <td></td> <td>借入資金</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td>家屋建築費</td> <td style="text-align: right;">5, 000, 000 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">6, 000, 000 円</td> <td></td> <td style="text-align: center;">計</td> <td></td> <td style="text-align: right;">6, 000, 000 円</td> </tr> </table>	土地購入費	0 円	左記資金の調達よ	自己資金		6, 000, 000 円	土地整地費	1, 000, 000 円		借入資金		0 円	家屋建築費	5, 000, 000 円					計	6, 000, 000 円		計		6, 000, 000 円
土地購入費	0 円	左記資金の調達よ	自己資金		6, 000, 000 円																				
土地整地費	1, 000, 000 円		借入資金		0 円																				
家屋建築費	5, 000, 000 円																								
計	6, 000, 000 円		計		6, 000, 000 円																				
<p>5 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要</p>	<p style="color: red;">転用することにより万一紛争が生じた場合には、申請者の責任において、誠意をもって対処するとともに速やかに対策を講じます。</p> <p style="color: red;">なお、排水については雨水のみであり、前面道路側溝へ排水します。また、周辺農地への影響はありません。</p>																								
<p>6 その他参考となるべき事項</p>																									

(記載要領)

1. 氏名（法人にあつてはその代表者の氏名）を自署する場合には、押印を省略することができます。
2. 関係者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容を、それぞれ記載してください。
3. 「利用状況」欄には、田にあつては二毛作又は一毛作の別、畑にあつては普通畑、果樹園、桑園、茶園、牧草畑又はその他の別を記載してください。
4. 「市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別」欄には、申請に係る土地が都市計画法による市街化区域、市街化調整区域又はこれら以外の区域のいずれに含まれているかを記載してください。
5. 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、工事計画が長期にわたるものである場合には、できる限り工事計画を6か月単位で区分して記載してください。
6. 申請に係る土地が市街化調整区域内にある場合には、転用行為が都市計画法第29条の開発許可及び同法第43条第1項の建築許可を要しないものであるときはその旨並びに同法第29条及び第43条第1項の該当する号を、転用行為が当該開発許可を要するものであるときはその旨及び同法第34条の該当する号を、転用行為が当該建築許可を要するものであるときは、その旨及び建築物が同法第34条第1号から第10号まで又は都市計画法施行令第36条第1項第3号ロからホまでのいずれの建築物に該当するかを、転用行為が開発行為及び建築行為のいずれも伴わないものであるときは、その旨及びその理由を、それぞれ「その他参考となるべき事項」欄に記載してください。

(別紙1) 申請書の1の欄 当事者の住所等

当事者の別	氏名	捺印	住所	職業
申請者				
<div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"> <p>※ 申請者が複数の場合にはこの用紙を使用してください。 (1ページ目に全て記載できた場合は不要)</p> </div>				



(別紙2) 申請書の2の欄 許可を受けようとする土地の所在等

申請者の氏名	所在	地番	地目		面積 (㎡)	10aあたり普通収穫高	利用状況	耕作者の氏名
			登記	現況				
<div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"> <p>※ 申請地が複数の場合にはこの用紙を使用してください。</p> </div>								
計 筆	㎡ (田		㎡、畑		㎡、採草放牧地			㎡)

(記載要領) 本表は、(別紙1)の申請者の順に名寄せして記載してください。